

今後の建設リサイクルの検討について

建設リサイクル推進計画2020(R2.9)

主要課題(1)

建設副産物の高い再資源化率の維持等、循環型社会形成へのさらなる貢献

- 1 再生資材の利用促進
- 2 優良な再資源化施設への搬出
- 3 建設混合廃棄物等の再資源化のための取り組み
- 4 建設発生土の有効利用及び適正な取扱の促進

主要課題(2)

社会資本の維持管理・更新時代到来への配慮

- 1 再生資材の利用促進【再掲】
- 3 建設混合廃棄物等の再資源化のための取り組み【再掲】
- 5 社会情勢の変化を踏まえた排出抑制に向けた取り組み
- 6 再生クラッシュランの利用状況・物流等の把握
- 7 激甚化する災害への対応

主要課題(3)

建設リサイクル分野における生産性向上に資する対応等

- 8 建設副産物のモニタリングの強化
- 9 建設発生土の適正処理促進のためのトレーサビリティシステム等の活用
- 10 広報の強化
- 11 新技術活用促進

建設リサイクル推進計画2020策定後の社会情勢の変化

○ カーボンニュートラル

・国土交通省環境行動計画(R3.12)

○ 循環経済(サーキュラーエコノミー)

・第五次循環型社会形成推進基本計画(R6夏頃閣議決定)

○ プラスチックに係る資源循環の促進

・プラスチック資源循環法公布(R3.6)

○ 自然災害の頻発・激甚化

・令和6年能登半島地震(R6.1)

○ 盛土等に伴う災害の防止

・盛土規制法の公布(R4.5)
・資源有効利用促進法省令改正(R5.1、R5.5) → R6.6より最終搬出先まで確認

当面の主な検討事項

カーボンニュートラル

① 建設リサイクルにおけるCO2排出削減

循環経済(サーキュラーエコノミー)

② 水平リサイクルの推進

③ 建設汚泥の現場内利用の促進

④ 建設発生土の工事間利用調整の促進

⑤ 廃プラスチックの分別、再資源化

⑥ 再生資材の需給バランス、需要拡大策

社会的要請への対応

⑦ 災害廃棄物の再生利用

生産性向上等

⑧ DXの推進(建設発生土のトレーサビリティの強化)